

一般会計補正予算（第2号）

30年度第2回目の補正で、
正後の総額を21億1503万8000円としました。

今回の補正予算では、子育て支援センターの設置など子育て世代への支援促進や、ブロック塀撤去、放射線防護施設設計業務などの安心・安全への取り組み、乗用型機械導入への補助金など茶業振興事業に係る経費などを計上が主なものとなっています。

教育委員会委員の任命

教育長の任命

野村豊道さん（牧之原区）新任

30年9月30日の任期満了に伴い、橋本勝さんを任命することについて、議会の同意を得ました。任期は3年間です。

この他、特別会計および水道事業会計の29年度歳入歳出決算が認定されました。また、牧之原市シーサイドパーク条例を廃止する条例の制定、牧之原市坂部振興センター条例を改正する条例、牧之原市立図書館条例の一部を改正する条例、牧之原市条例、牧之原市桜文化センター条例の一部を改正する条例、牧之原市印鑑条例の一部を改正する条例は、採決の結果、全会一致で否決となりました。なお、本定例会に提案した牧之原市印鑑条例の一部を改正する条例は、採決の結果、全会一致で否決となりました。

教育長就任のごあいさつ

このたび、議会の同意を賜り、教育長を拝命しました橋本勝です。牧之原の教育をより一層充実・発展させるため、引き続き努力してまいります所存です。私は、牧之原で暮らす子どもから大人までの誰もが生きがいを持ち、安心して暮らすことを第一に願っています。そのため、人づくり・教育の分野では、「第二次総合計画」と「教育大綱」に基づく教育施策への取り組みを着実に推進していくとともに、時代の変化に対応した教育行政を展開してまいります。今後とも、教育に関するさまざまな課題解決に向け、教育委員をはじめ学校・関係機関などと連携し、誠心誠意取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



教育長
橋本 勝

1957年（昭和32年）生まれ。細江区在住。坂部小学校長、県教育委員会人事監、静西教育事務所長、川崎小学校長などを歴任。

議会

議会9月定例会の内容をお知らせします

問い合わせ 総務課 源間 ☎ (23) 0050

公平委員会委員の選任

30年度牧之原市一般会計歳入歳出決算の認定が行われました。歳入は199億7553万615円、歳出は189億4716円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた歳入歳差引残額は8億9514万9952円となりました。

委員は、市職員に対する不利益な処分についての不服申立てや、勤務条件に関する措置の要求を審査、判定し、必要な措置を執るなどの役割を持つています。任期は4年間です。



澤田衛さん（相良区）再任



災害時の備えは大丈夫ですか

今年は、大阪府北部地震（6月）、平成30年7月豪雨（西日本ほか）、台風21号（9月）、北海道胆振東部地震（9月）と、全国で地震や大雨などによる災害が多発しています。被災地では、大きな被害を受けたことにより、普段の生活ができない状態が続いている。もし、牧之原市でこのような災害が起きたら…。

問い合わせ 防災課 吉田 ☎ (23) 0056



家庭の備蓄

1週間分以上の備蓄を心がけましょう。保存性の良い食料品を多めに買い置きし、消費した分を買い足す「ローリングストック法」がおすすめです。

【家庭の備蓄の例】

- ▶飲料水（1人分目安） 1日3リットル×7日分=21リットル
- ▶食料品（1人分目安） 1日3食×7日分=21食
- ▶カセットコンロ 災害時にお湯を沸かすなど、温かい食事の調理ができます。
- ▶ガスボンベ ボンベ1本で1.5リットルのお湯が約10回作れます。
- ▶災害用携帯トイレ ホームセンターなどで購入できる携帯トイレがあると安心です。
- ▶その他 乳幼児や高齢者、アレルギーを持つ人など、家族の状況に応じた食料備蓄が必要です。



◎避難所での避難生活をしないためにも、住宅の耐震化、家具の固定、食料などの備蓄が大切です◎

避難の準備

非常持ち出し品チェックリスト

リュックにまとめて1年に1回以上、中身の確認、補充、交換を！安全で避難しやすい服装を用意し、食料や飲料水、懐中電灯、携帯ラジオなどの非常用品や、非常時に持ち出す貴重品をまとめておきましょう。

【非常持ち出し品の例】

- ▶携帯ラジオ▶懐中電灯▶乾電池▶ヘルメット▶非常食（3日分）
- ▶飲料水▶ライター▶ティッシュペーパー▶ナイフ▶スプーン▶コップ▶肌着▶救急薬品▶現金▶タオル▶手袋▶非常用笛▶雨具▶毛布や寝袋▶ビニール袋▶生理用品 など

◎家族や近所の人と避難場所や避難経路などを確認し、情報を共有しておきましょう◎